

# 『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』の漫画の口コミに関するアンケート調査

## ■アンケートの詳細

調査目的	『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』の漫画の口コミに関するアンケート調査
調査対象	『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』を読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2026年6月10日～2026年6月11日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/senseinokagaizyugyou/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/senseinokagaizyugyou/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	1人
20代女性	0人
30代男性	0人
30代女性	0人
40代男性	4人
40代女性	4人
50代男性	0人
50代女性	1人

Q2:『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	2人
★★★★	6人
★★★	2人
★★	0人
★	0人

Q3:『先生のカガイ授業～赤ちゃんの作り方～』を実際に読んだ感想を教えてください。

単なる教育的作品なのかと思ったら無理やり「教材」にさせられてしまう驚愕展開。絵のタッチが普通だけに、よりギャップが有るクズとして描かれています。特に課外授業を教えるセンセイが本当にヤバめ。無理やりやっていく内に自分の欲望を発散するだけなんですけど...。異色作品ではありますが、興味本位で見てもいい作品でしょう。

まるで学習マンガか広告漫画みたいな雰囲気作品だったので、そんなに上げつないことにはなるまいと思って読んだら、けっこう闇深な内容に突き進んでいったのでビビりました。これ、良い子は絶対に読んじやいけないやつですよ。読んだあとの罪悪感とか背徳感も半端ないですし、知らずにすすめられるまま読んじやったらトラウマになっちゃうんじゃないかな。とはいえなかなか興味深い内容で、個人的にはこれも表現の自由的にありだなとは思いました。

あまりにも淡泊に描かれていて、そこがきちんと計算づくで狙っている作品であるとは思いますが。教育的な展開はほどほどで、ただ行為が行われていだけなんですけど、それが妙に生々しい。生徒は気付いていないわけじゃなくて、おかしいと思いつつ止められず。これもある意味ではNTRの範疇なんじゃないでしょうか。個性的な作品でした。

生徒の悩みや疑問に真っ向から向き合ってくれる。となるといい先生ということとなるのですが、少なくともこの先生は社会一般の常識から考えるととてもいい先生とは思えない。なんともいえない作品ですね。その意味に少しずつ気が付いてきた生徒。彼の今後の人生にどう影響を及ぼすか心配です。このシチュエーションじゃないとだめってなりそう。

藤本くんのお母さんが被害者なんですけど、あまり抵抗しないのがちょっと違和感。どうせなら全力で抵抗するとか、本当に抵抗できない状態に追い込まれるシチュエーションがよかった。「きゃあ」のひとことで押し倒されて普通にやられてるのであつけなすぎます。そこも含めて鬼畜さが全然足りないのかなと思ってしまいました。

先生がナチュラルに嫌な奴で、サイコパスタイプ。先生の嫌悪感でちょっとどんよりとした気分させられます。絶対に超えてはいけない一線を平気で超えて、しかも生徒くんを優しく指導するような流れ...。しかも生徒の実のお母さん。なかなか胸糞な展開で、救いも全然ありません。奇をてらった作品が好きならハマると

と思いますが。

まさか生徒の保護者を無理やり。やってることはやばすぎるのに淡々と進めていくその温度差が怖い。これからはこの男の子、自分が何か言ったらおそろしいことになるのではと思うともう何も言えなくなってしまうのでは。何か発現しようとするたびにこの光景が目には浮かんでくるような気がして、生徒にトラウマを植え付ける恐ろしい先生。

まさか担任の先生が。驚きから拒絶反応へと変わり、それでも続けられていくというまさかのシチュエーションに徐々に女の表情にとなっていく。母親の変化がおもしろいです。こんなこと、絶対にありえないと思うのですが実際にあったとしてもこんな風になるのでしょうか。意外にリアリティもあって、まさかのストーリーの作品でした。

イラストは決してうまくはありません。この程度までなら掛けるのではと思ってしまう。でも実際のところは、母親の表情の変化とか克明に描かれてますし、間違っただ倫理観で淡々と自分が信じる教育の道を進んでいくこの先生ならガタイが良くて融通聞かなそうでというこのイラストがドンピシャ。むしろとってもうまいのではないのでしょうか。

お母さんが最初は自分の子どもに行為をする様子は見せられないと言った様子だったのが、段々と先生が本気で自分を犯そうとしていることに気づいて抵抗するがどうしようもなくされてしまう姿が秀逸でした。息子も状況の異常性に途中で気づくも先生は犯すことをやめず、先生は純粋な教育熱心が暴走して犯した訳ではなく教え子に子供の作り方を聞かれたことを口実に人妻を犯すという狂気が描かれており後味は悪いながらも他にない背徳感と蜜の味があったと思います。課外授業と加害をかけたタイトルも良いと思いました。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス